価値創造プロセス

MISSION 私たちの使命

インフラストラクチャー・ビジネスの既成概念に挑み、　イノベーティブなアイデアで、世界中に最適なサービスを提供する。

社会的背景 P.03

- 少子高齢化
- 生産年齢人口減
- ▼
- 経済低成長
- ▼
- 税収減
- 社会保障関係費増
- ▼
- 公的資金不足
- ×
- インフラ築50年到来（老朽化）
- ▼
- インフラの維持管理・更新の減速
- ▼
- 安心安全で快適な生活基盤の崩壊の危機

取り組むべき社会課題

1

日本が大きく遅れているインフラの更新・最適化の加速により、地域経済・社会の発展につなげること。

2

そこで培った日本の技術・ノウハウの輸出により、世界中のインフラサービスの最適化に貢献すること。

3

その前提として、インフラ・インフラサービスを取り巻く社会課題の理解を促し、その社会的価値の浸透・向上とブランディングを図ること。

マテリアリティ P.33、34

インフラサービス事業を通じた社会課題解決

- 安全安心とより快適な社会の創造
- 攻めの環境配慮社会の実現
- バリューチェーンの強化

事業基盤の強化（ESGへの取り組み）

- E 守りの環境配慮社会の実現
- S 価値創造人財と相互尊重
- G ガバナンスの強化

事業基盤 P.38

人的資本
情熱をもって、価値を創造できる人財

財務資本
攻めと守りの財務マネジメント

ビジネスノウハウ
100年ノウハウ・技術・知財

国内外拠点
きめの細かさ

長期パートナーシップ
協力会社・アライアンス・顧客

自然資本
地球

経営資源配分

インフラの未来に挑む BUSINESS MODEL

- 建築事業 P.75
- 土木事業 P.71
- 舗装事業 P.79
- DXによる改革の加速 P.39
- 競争優位性の確保 P.40
- 機械事業 P.87
- インフラ運営事業 P.83
- 主要関連事業 P.91

P.35 一気通貫 × 領域拡大

P.36 請負 × 脱請負

資本のリサイクルの創出 P.37

社会・企業価値向上

VALUE 私たちが約束する価値

社会・地域の安全安心とサステナビリティ

社会が得る価値
インフラの更新・最適化の加速により地域経済・社会の発展

▲

地域社会 / 社員その家族 / 投資家評価機関 / 協力会社提携先 / 顧客 / 地球 / 採用その家族

ともに、インフラの未来に挑むステークホルダーが得る価値向上

▼

インフロニアが得る価値
事業基盤の拡充・持続的な成長

各種資本の強化・　リサイクル

VISION 私たちが目指す未来

どこまでも、インフラサービスの　自由が広がる世界。 P.05